

# 平成27年度 第11回政策推進会議報告

日 時 8月31日 9時30分～10時19分

場 所 4-1会議室

出席者 21人

## 1 次期尼崎市議会定例会市長提出予定案件について

企画財政局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

(市長) 関連の報告だが、今年度から本会議初日の提案理由説明のときに、施策評価結果についても議会に報告するスタイルに変更する。また、通常の議案及び決算の概要までを、私から提案理由説明として説明した後に、関連議案とその他の関連決算議案について、両副市長に各所管パートを補足として説明いただこうと考えている。本来、企業会計の決算については各管理者から説明するのが筋だが、交通局が無くなるということと、予算議会の際は管理者でなく副市長からご説明いただいていることもあるため、決算議会も予算議会と同じスタイルに合わせることとした。

## 2 平成28年度予算編成方針について

企画財政局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

(市長) 改革改善取組について、単年度で効果が出るような事業はかなり少なくなっていると思う。だからこそ、早め早めに取り組み、結果に繋げていくことが大事。毎年度のことになるが、改善のテーマについて、企画財政局からの投げかけもあるかと思うが、各局からの検討もお願いしたい。枠配分予算の中でのスクラップアンドビルドの取組については、昨年度は積極的に取り組んでもらったと感じており、今年度も引き続き取組をお願いしたい。また、施策評価の結果に基づいて、それぞれ結果を踏まえた政策形成をお願いしたいと思う。2ページに書いているとおり、総合戦略では、定住転入促進、経済と仕事、超高齢化社会に備えてということが基本的な考え方となっており、「4つのありたいまち」ごとの今後の問題意識を見てもらうと、の項目が今年度の「重点化」として先行して出てきており、及びについては、施策評価結果では「転換」として、再構築を積極的に行っていくという位置付けになっているかと認識している。そのため、平成28年度までに事業化まではいかないものであっても、しっかり取組は進めていかなければならないテーマがいくつかあるので、そういう問題意識を持って取り組んでほしい。

## 3 その他

・企画財政局長から、あまがさき歴史音楽祭について説明。

以 上